

日本学術会議第一部 社会学委員会
ジェンダー・世代等の交差と包摂分科会
(第26期・第2回)
議事録要旨

日 時：2024年10月30日(月) 15:00-17:00

会 場：オンライン Zoom 会議

出席者(五十音順、敬称略)：相澤 美智子、大沢真理(副委員長)、木本 喜美子、近藤 絢子、白波瀬佐和子(委員長)、三時眞貴子、住居広士(幹事)、柘植あづみ、皆川満寿美、村尾祐美子 (以上、10名/(16名))

議 題

(1) 自己紹介と前回議事録

柘植あづみ委員による自己紹介が行われた。

前回議事録はメール添付を参照する。

(2) 分科会担当

座長は白波瀬委員長、副座長に大沢副委員長、議事録は住居幹事が担当した。

(3) 今期の活動について

今期の活動内容や意思の表出方法等について、自由に討議して情報共有した。

議論の詳細と情報共有は、Zoom 会議の動画 mp4 と音声文字データ vtt 等を参照する。

(4) 報告事項

①意思の表出に向けて

ワーキングチーム担当案: 白波瀬佐和子(代表)・相澤美智子・近藤絢子・村尾祐美子・三時眞貴子(第2回分科会時点)の選任

②公開シンポジウム等に向けて

シンポジウムチーム担当案: 大沢真理(代表)・皆川満寿美(第2回分科会時点)の選任

(5) その他

意思の表出の検討課題・表出の種類・表出の時期などにつき意見交換。意思の表出の申出書を2025年3月中に提出する予定。

次回の第3回分科会は、意思の表出とシンポジウムの進捗状況に合わせて開催する

以上